

## 令和元年度第1回二宮町総合教育会議 会議要旨

開催日時	令和元年5月23日 木曜日 13時30分から14時50分まで
開催場所	二宮町役場 2階 第一会議室
出席者	村田邦子町長、森英夫教育長、原道子教育長職務代理者、岡野敏彦教育委員、山内みどり教育委員、渡辺優子教育委員
町部局	政策担当参事
教育委員会	教育部長、教育総務課長、教育総務班長
その他	傍聴 なし

※会議次第および資料は、別添ファイルのとおり

### 会議記録

#### (司会・教育総務課長)

皆さん、こんにちは。13時30分定刻となりました。ただいまから、令和元年度第1回二宮町総合教育会議を開催いたします。

本日は、傍聴希望の方がいらっしゃいませんので、このまま進めさせていただきます。村田町長お願いいたします。

#### (町長)

皆さんこんにちは。今年度も全3回よろしくお願いいたします。皆さんもご存知かと思いますが、町では新庁舎について、検討を続けているところです。これから改めて町民の皆さんに説明していく準備をしています。教育委員会では、本日午前の教育委員会議で、小中一貫教育校設置計画について議論されたと伺っていますので、この場でさらに意見交換が出来ればと思います。それでは、早速会議に入らせていただきます。

では、本年度のテーマ設定についてです。お手元の資料にありますとおり、まずは年間を通じたテーマとして、小中一貫教育校の推進について取り上げたいと考えています。また、次回以降のテーマとして、新学習指導要領をふまえた教育環境整備について、令和2年に第30回の節目を迎えるガラスのうさぎ像平和と友情の集いについて、また、町と学校における働き方改革について、を取り上げたいと考えていますが、皆さんいかがでしょうか。

**(教育長)**

次回以降のテーマの1つの教育環境整備についてです。現在、教育委員会では、小学校の教科書採択に向けて取り組んでいます。新しい教科書を見ていると、例えばQRコードが掲載されていて、そのリンク先に動画等の情報がある内容のものなど、様々な取り組みがなされているようです。教育環境整備を進めるにあたっては、そのような新しい技術や情報を活用できる環境整備もお話させていただきたいと思います。

**(町長)**

来月から図書館でも教科書が展示されるとうかがっているのですが、ぜひ見てみたいと思います。教科書採択など、教育委員会での取り組みを踏まえて整備を検討したいと考えています。他にはいかがでしょうか。

**(山内委員)**

小中一貫教育校については、コミュニティ・スクールの取り組みも含めて意見交換がしたいと考えています。

**(岡野委員)**

小中一貫教育校については、町全体で着実に取り組んでいくものですので、継続的な議論が必要だと思います。

**(原委員)**

ガラスのうさぎについてですが、この項目のみ、一つの行事を取り上げている印象ですが、どのようなイメージでしょうか。

**(町長)**

30回という一つの節目ということで挙げさせていただきました。もちろん本行事だけでなく、子どもたちへの平和教育、町全体で平和について考えていくことが大切だと考え、取り上げさせていただきました。

**(岡野委員)**

午前中の教育委員会議で、小中一貫教育校設置計画の議論をしました。その中で、目指す子ども像の一つとして、二宮に愛着と誇りを持つことを掲げました。ガラスのうさぎのエピソードは、ここに繋がってくると思います。

**(原委員)**

なるほど。そうすると、この項目は一つの行事というだけではないんですね。

**(町長)**

そうですね。次回取り上げる際には、わかりやすい表現にしたいと思います。他にご意見がないようでしたら、次の協議事項、小中一貫教育校推進についてです。こちらについては、教育長から計画の説明や、午前の教育委員会議の様子を教えてください。

### (教育長)

はい。平成30年3月に策定された二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画で、教育施設の今後についても取り上げられていますが、教育委員会においては、教育制度の見直し、教育内容の充実、そして、新時代に生きる子どもたちを育てるために、小中一貫教育の検討を行い、計画案をまとめました。計画案の中では、一気に施設一体型小中一貫教育校に移行するのではなく、学校関係者、保護者や地域の皆さんに小中一貫教育について十分に周知し理解を深めていただき、カリキュラムのあり方等をしっかりと検討準備し、施設分離型小中一貫教育校を開始するとともに、並行して施設整備を進め、最終的には、施設一体型小中一貫教育校を目指したいと考えています。この取り組みの中では、学区再編も考えていく必要があります。7月下旬には、各学区で意見交換会をおこなう予定です。本計画案は、意見交換の素地、土台として策定しました。意見交換会では、学区や子どもたちの通学方法など様々なご意見をいただけたと思います。多くのご意見をしっかりと受けとめて、最終案をまとめていきたいと考えています。

### (町長)

ありがとうございました。新しい時代、22世紀を迎える子どもたちのため、町部局も連携し、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。

### (原委員)

本計画では、小中一貫教育のカリキュラムに取り組み始めるまで、今年度も含めて3年間しかありません。先行自治体の成功事例を調べてみますと、学校関係者、保護者、地域、それぞれが小中一貫教育について十分に理解して取り組まれたようです。そのためには、教育委員会だけでなく、町としても教育を保障するというのを、しっかりと広げていく必要があると思います。

### (町長)

たしかにそうですね。様々な場で丁寧に説明していく必要があると思います。

### (山内委員)

10年ほど前に開設された小中一貫教育校、京都市の京都大原学院を見学に行きました。学校規模や児童生徒数は、二宮町とは大きく異なりますが、勤務している教職員のモチベーションの高さに驚きました。教職員間での意識共有や、授業行事等の計画や準備がしっかりとなされていると感じました。見学時に、こうした状況が出来ている理由を尋ねた所、小中一貫教育とその取り組みを理解し、適正のある教職員が長く勤務し活躍しているという説明でした。また、小中一貫だけでなく、保育事業も敷地内で行っていて、就学前の子ども達が小中学生を見る機会が多くある様子でした。年少者が、年長者の姿、様子を間近に見ることが出来るというのは小中一貫教育の大きなメリットでもありますね。

**(原委員)**

一体型の小中一貫教育を進めるにあたっては、施設整備も大切な要素になってきます。子ども達や教職員の使いやすさも大切ですが、地域の方など様々な関係者についても配慮した整備についても検討が必要だと思います。京都大原学院については、施設もさることながら、教育内容、カリキュラムについても、しっかりとされていました。

**(町長)**

カリキュラム作り、新しい教育のあり方を作るとなると、大きな力をかける必要が生じませんか。

**(原委員)**

まったく新しいカリキュラムをゼロから作るというわけではなく、小中一貫教育のワーキングで取り組まれている、先々の学習内容を踏まえた取り組み方、学んだことを振り返る取り組みなどを充実させていくことが、そこに繋がると思います。

**(岡野委員)**

大原学院ですが、教育の目標について、しっかり組み立てられていました。一方で、教室配置についても、例えば、最上級生の教室の隣に最下級生の教室があり、廊下の学習資料を上級生が取り出す姿を下級生が間近に見るような環境が整えられていました。下級生にとっては、上級生をみることによって目標意識が高まりますし、上級生にとっては、下級生に見られているという規範意識が高まると感じました。

**(町長)**

学校を一体化するというだけでなく、学校教育のあり方について、しっかりと考えていかねばなりませんね。

**(原委員)**

そうですね、一緒にいるというだけでなく。教育のあり方、意図をしっかりと地域の皆さん、保護者、教職員が理解することで、地域で子ども達を育てていくという形になればと思います。

**(山内委員)**

この取り組みは、町民の皆さんにはしっかりと説明していかないといけません。コミュニティ・スクールについても、町民の皆さんの理解が十分とは言えません。ある意味、痛みを伴うことを進めていくことになりますから、しっかりと、かつ丁寧に説明していく必要があります。今回、教育委員会として、案を取りまとめさせていただきましたが、今後については、町の総合計画をはじめとした各種計画、他の町施設の検討などと連携した取り組みが必要と感じています。

**(町長)**

町施設のうち、役場庁舎については、町内のどこでも良いというわけではなく、町民力のひとつの成果であるラディアン近くに、という思いがあります。ラディアンもオープンから20年を迎える中で、時代のニーズに合わせた改修も必要と考えています。新庁舎や他の町施設、学校などを、ただ減らす、統合していくというだけでなく、人が集まる、人と人が繋がる場として、相乗効果が生じるようにしたいと思います。

**(渡辺委員)**

町長の思いは非常に大切だと思います。教育委員として、学校について特に深く取り組んできましたが、町民の立場としては、庁舎や他の施設も気になります。ぜひ町長には、全体への思いを町民に伝えていただけると良いと思います。

**(山内委員)**

例えば、ラディアンですが、中高生が自習に励んでいる姿を、小さい子ども達が見ることが出来ます。これも一つの繋がりだと思います。

**(町長)**

小さい子ども達、子育て世代の利用促進も図りたいと考えていますが、現状では、ラディアン、図書館で、平日の利用が少ないようです。保健センターでは、子育て世代向けの様々な教室や事業をしていて、多くの親子が参加されていますが、施設が離れているので、移動が大変なのだと思います。今後、ラディアンの改修を進める中では、子育て世代向けの教室や事業での使用も想定していきたいと考えています。

**(岡野委員)**

中高生の勉強の場としての静かな環境など、様々なニーズを取り込んでいただきたいと思います。

**(町長)**

様々なニーズ、新しいニーズについて、またこの場でも意見交換できればと考えています。次回も引き続き、お話したいと思いますのでよろしく願いいたします。他に何かありますか。無いようでしたら、本日予定していた協議・調整事項はすべて終了いたしました。次回は、8月22日(木)13時30分からとなります。次回もよろしく願いいたします。それでは、これもちまして第1回二宮町総合教育会議を閉会いたします。ありがとうございました。

以上